

たるさぼ通信



第22号 令和6年6月20日
発行：小樽市福祉総合相談室
「たるさぼ」

みなさんこんにちは。小樽市福祉総合相談室「たるさぼ」です！（以下「たるさぼ」と省略）
私たち「たるさぼ」は、H27年4月1日に小樽市が開設した「仕事」や「生活」などで悩んでいる方の相談支援機関です。専門の相談員がお話を伺い、問題解決のためにサポートします。相談は無料です。

錦屋さいとう・カーバングル実行委員会様からのご寄付

「錦屋さいとう・カーバングル実行委員会」様から、「小樽オールジャンルオートミーティング2024」という自動車関連のイベント収入の中から、生活に困っている方への支援に役立つようにと、食糧（パック米やラーメン等）のご寄付をいただきました。これまで、イベントの度に様々な食糧のご寄付をいただいております。いつも本当にありがとうございます。

たるさぼでは、緊急的に一時的な食糧支援が必要となるケースが多く発生します。そのような際に、今回いただいたような食糧を提供しております。

食糧支援は、ひとり親世帯や高齢者世帯をはじめ、生活に困難をかかえる方々の安心につながる大変重要な支援です。たるさぼとしては、引き続き、北海道済生会様のフードバンクや、小樽市社会福祉協議会様のフードドライブなどとも連携しながら、支援を続けていきたいと思っております。



写真左）錦屋さいとうカーバングル実行委員会 齋藤 様



令和6年能登半島地震 災害ボランティア派遣

～石川県羽咋郡志賀町災害ボランティアセンターで支援活動を行ってきました～

令和6年5月27日から6月2日までの7日間、たるさぼの千葉相談員が、石川県羽咋郡志賀町災害ボランティアセンターに応援職員として派遣され、現地の支援業務に当たってきました。

志賀町災害ボランティアセンターでは、地震被災者の不安や悩みに寄り添いながら、ボランティア活動のサポートを行っています。主に「家屋の片づけ」や「災害ごみの搬出」など、被災者の支援要請を受け、その実現に向け、ボランティアさんとの間で調整を行います。現地では、その運営に当たる支援員が不足しているため、この度要請を受けて、北海道内他市町の社会福祉協議会職員3名とともに現地に向かいました。



北広島市、札幌市、長沼町の社協職員と。写真右/千葉相談員



ボランティアセンターにて。
被災者要請を受け、ボランティア派遣を調整。



ボランティアさんと打合せ。

現地ではあらゆる場所で、家屋が倒壊し、地面が割れていました。今回のボランティア派遣を含め、今は被災者が自宅で暮らせるようになるための支援を優先的に行っており、完全に倒壊してしまった家屋などの撤去はしばらく先になってしまいそうです。

現地の方々は、まだまだいつもの生活を送れない状況にあります。これからも、少しでもできることをしていきたいと思っています。一日も早い復興を願います。



倒壊してしまった家屋。



割れてしまった地面。



活動中に NHK の取材が入りました。

企業訪問をさせていただきました。

さくら食品株式会社（小樽市奥沢1丁目21番15号）～アイスクリーム製造及び販売～

求職活動中の相談者様と一緒に、さくら食品株式会社様の企業見学をさせていただきました。ご対応いただいた中井様には、お忙しい中、こちらの会社見学の希望にお気軽にすぐに応じていただきまして、大変感謝しております。

さくら食品様は、社屋が広く、外観も内部もとても清潔で、工場は衛生管理が徹底されておりました。

当日はアイスクリームの検品や梱包作業（ラインで流れてくるアイスクリームの蓋閉めや箱詰め等）の工程を見学させていただきましたが、清潔でゆとりのあるスペースの中で、落ち着いて作業ができる環境という印象を持ちました。作業ごとの負担を考えて、作業内容は必ずしも固定ではなく、ローテーションを取り入れているとのことでした。勤務時間は相談に応じていただけるとのことです。



また、さくら食品様は、前述の北海道済生会様のフードバンクへの食料提供の取り組みもされており、食品ロスや食糧支援にも関心を持たれている企業様です。フードバンクの食糧を活用させてもらっているたるさぽとしては、食糧支援の面でもお世話になっております。引き続き、よろしくお願いたします。

🍦 社屋1階 市販用アイスクリームの展示ブース 🍦



就労支援から職場定着へ

～朝日商事株式会社に入社したSさんの活躍について～

以前たるさぼで就労支援を行ったSさん（46歳、男性）について、ご紹介させていただきます。

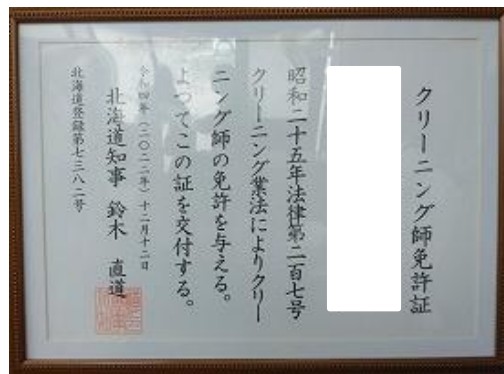
Sさんは、2021年10月に、就労相談のため、ご親族とともにたるさぼに来所されました。大変真面目な人柄でしたが、コミュニケーションが得意ではなく、お仕事からは20年間遠ざかっているとのことでした。そこで、ご本人と話をし、いきなり就職活動をするのではなく、まずはたるさぼの就労準備支援事業（※1）を利用し、週に1回のレクリエーションに参加して他者とのコミュニケーションに慣れながら、ゆっくり就職について考えていくことといたしました。

それから約半年間、毎週欠かさずレクリエーションに参加され、徐々にコミュニケーションにも慣れていき、周囲からも好かれる存在となっていく段階で、次のステップとして、たるさぼとともに企業見学（※2）を開始いたしました。

数社の企業見学ののち、若竹町の朝日商事株式会社に興味を持たれたことから、岩崎社長に応募の意向を伝え、就労体験（※3）の依頼をさせていただきました。岩崎社長は、その依頼に快く応えてくださり、数日の就労体験ののち、その真面目な仕事ぶりが評価され、2022年5月、正式に採用いただくことになりました。

その後は、継続的に勤務する傍ら、資格取得に向けた勉強もされたようで、2022年11月には「クリーニング師」という国家資格を取得されました。岩崎社長いわく「これまで一発合格した社員はいなかった」とのこと、大変驚き、喜ばれておりました。この資格は、クリーニング店に必ず1名置かなければならない資格とのことで、入社半年の時点で、すでに会社に必要不可欠な人材とされました。

先日久しぶりに職場に会いに行くと、すっかり手慣れた様子で働かれており、たるさぼとしてもうれしく思いました。これからの更なる活躍を願っています。



↑おしぼりの洗浄業務を担当。

※1 就労準備支援	就労に向かう準備として、週に1回レクリエーションを開催し、楽しみながら、生活能力やコミュニケーション能力の向上を目指します。グループワークやスポーツや調理、面接練習、企業見学など、幅広いメニューを設けています。
※2 企業見学	たるさぼとしては、求職者と求人者のミスマッチを防ぐため、できる限り、応募前に企業見学をさせていただいております。継続的な就労を目指すためには、重要なステップだと考えております。
※3 就労体験	企業見学同様、継続就労を目指すために、企業様に対して応募前に就労体験（お試し期間）を依頼する場合がございます。企業様のご協力も必要なため簡単ではないですが、実現すればミスマッチの減少に繋がります。



朝日商事株式会社
小樽市若竹町7番15号
小樽市内数多くの飲食店・ホテル等におしぼりの集配をされている。

今回の就労（とその後の継続就労）が実現した背景として、ご本人の努力があったことはもちろんですが、同時に、朝日商事様がご本人をやる気にさせてくれる土壌（環境）を提供してくれたことも大きいと思います。

岩崎社長はいつも明るく、就労体験初日から温かく受け入れていただきました。それがご本人の安心に繋がったのだと思います。

本ケースは、（秘めてはいたけれど自力では表に出せなかった）個の力を、企業側（環境）がうまく引き出してきて、良い循環が生まれたケースのように思います。

就労支援を行う際は、個と環境の両方に焦点を当てて考えることを意識していきたいと思っております。

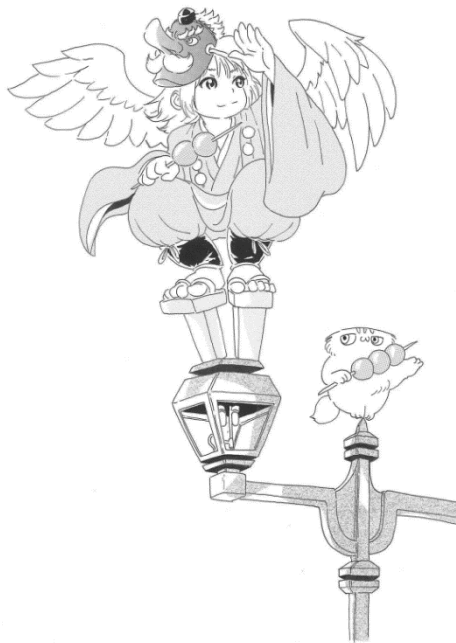
イラスト作品紹介 ～たるさぼ面談をきっかけとして～

たるさぼ相談者Oさん（42歳、男性）のイラスト作品を紹介させていただきます。

Oさんは2023年9月、就労相談のため、たるさぼに来所されました。短期のアルバイト経験はありますが、これまで定職に就いたことがなく、将来的には就職をしたいという希望を持っています。

まずはコミュニケーションに慣れていきたいとのこと、昨年9月から月に数回程度、たるさぼでの面談を続けているのですが、この定期面談（と、ご友人のご協力）をきっかけとして、今、様々なことにチャレンジされています。

まずは昨年10月、昔から取りたいと思っていて躊躇していた「自動車免許の取得」に挑戦し、12月に見事取得されました。そして今年1月には、趣味のイラストを作品集としてまとめ、「アクセス札幌」の同人誌イベントに出展されました。今は、札幌のコンベンションセンターで開催される「北海道COMITIA」というイベントに出展するための作品作りに注力されています。



この度、別件（小樽市内の企業向け広報誌掲載用）をお願いして、数日で書き上げていただいた数パターンのイラスト案が、どれも大変素敵だったため、たるさぼ通信でも紹介させていただくことといたしました。素晴らしい才能ですね！引き続き応援しております。



小樽市福祉総合相談室「たるさぼ」
小樽市花園2丁目12番1号 小樽市役所本館1階
電話：0134-33-1124 / 0134-33-1128
FAX：0134-33-1128

メール：jiritu-sien@city.otaru.lg.jp

Facebook：<https://www.facebook.com/tarusapo/>

アメブロ：<http://ameblo.jp/tarusapo/>



アメブロ



Facebook